



“サムスン式仕事の流儀

5年で一流社員になる”

ムン・ヒョンジン著、吉原育子訳 2012年1月10日初版 サンマーク出版 1500円+税

戦後の日本を牽引した電機業界が軒並み巨大損失を計上し、大規模なリストラが新聞紙面に報じられる昨今、「勝ち組」の代表であるサムスンSDIのプラズマディスプレイ事業本部のグループ長を務めた著者が社員の心得を示すように書かれた本であり、一気に読み通しました。

何よりもスピード感を優先するサムスンらしく、入社から5年で一流社員となるべく、強力な仕事力、完璧主義と成功への執念、会社トップに提出する資料の書き方、出張報告書は帰りの飛行機で書き終える、ドレスコードや顧客の接待の心得まで、ビジネスの基本からはじまり、幹部に求められる資質と採用面接における具体的な評価方法まで、日本人が知らないサムスン社員の日常が細かく書かれています。この本で特に強調されている点として、ある分野の「本物のエキスパートになる1万時間の法則」があり、昼食や打ち合わせなどを除いて1日6時間を集中しても、5年間かかると計算している。もちろん1年365日で、休日は含んでいない。社内の評価も最初の5年でほぼ決まるとされており、先輩は前を走り、後輩もその速度で追いかけてくる中で、人生の航路を見失うか幹部への路が開け

るかが決まる。上層部への迅速な報告も「解決策」のない報告書を出してはいけない、優れた報告書とは「刃先が未来に向いている」ことなど、細かい指摘がある。経営幹部もまた上がってくる稟議書を決裁する速度と精度が厳しく査定されていることなどが随所に書かれている。

サムスン社員の平均勤続年数は8年と言われており、この本は短期間に世界トップに勝ち上がって来たわりにはほとんど明らかにされなかったサムスン社内の実情を紹介するもので、是非一読をお勧めします。1998年から2004年の間に20回、水原(スーオン)にあるサムスンの本拠を訪ね、ビジネスを深耕させた私の経験ではサムスンの技術者は猛烈というより優秀で、かつ紳士的であり、今も良い印象が強く残っています。(坂井記)



ATAC活動の内容 PR

1. コンサルティング

中堅・中小企業の皆様のお悩みを解決するテーマ
経営相談、新製品開発、特許出願、原価管理、
生産管理システム、品質管理、事業継続計画
ISO9001, 14001 認証取得、公的資金の導入などの
支援をします。

2. セミナー開催・講師派遣

従業員教育・研修(管理職から新入社員まで)および専門固有
技術分野の研修について、貴社のニーズにマッチしたカリキュ
ラムを提供します。

3. 書籍刊行

ATACメンバーの豊富な知識と現場で蓄積したノウハウを書
籍として、刊行しています。
既刊書籍(中小企業の環境対策指針、目からウロコのアドバイ
ス、経営便利帳など)

4. 講演会、社長懇話会

タイムリーなテーマの講演会、社長はじめ経営幹部が、メン
バー会社を見学し、企業間の交流のお手伝いをします。

相談無料

まずは、ご連絡下さい

(一財)大阪科学技術センター
技術振興部
ATAC事務局

Tel [06-6443-5323](tel:06-6443-5323)

Email atac@ostec.or.jp

URL <http://www.atac.ne.jp>

ATACニュース、Webに
関するご意見、ご要望な
ども、どしどしお寄せ
下さい。

編集後記

今年は計画停電の可能性もあり、5、6月には生産計画の調整にご苦労されたというお話を数社からお聞きしました。どうやら計画停電は避けることができたようですが、公共交通機関や商業施設などのエアコンの温度設定も高めにされており、所用で歩く道中の汗もなかなか引けません。まだまだ、蒸暑い夏が続くようです。みなさまご自愛下さい。(長岡)